

2006年(平成18年度)
Vol. 5 2006. 10. 6

市保連ニュース

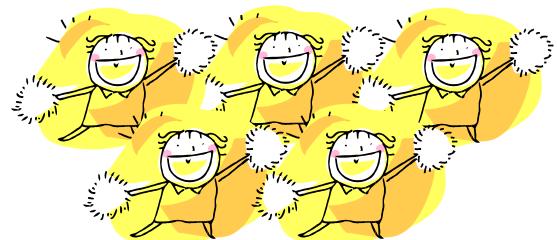
<http://hoiku.ram.ne.jp/shihoren/>(非公式サイト)

1. 晴れると良いね！運動会!!



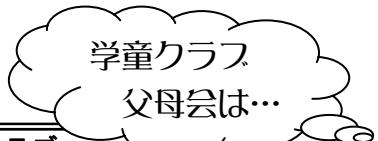
10月は各保育園とも運動会の季節。昨年度は雨で延期になった園も多かったですね。一緒に楽しめなかつた私たちも残念ですが、職員の皆さんも、運動会に向け最高潮に盛り上がった子どもの気持ちが“しほんてしまわないように”いろいろ働きかけているのです。

運動会は私たちと職員の皆さんが一人ひとりの子どもの成長と友達同士の関わりの広がりを共有する大事な機会。皆のためにも！今年は晴れると良いですね!!



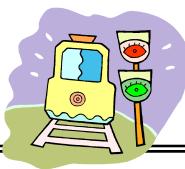
2. 行ってみようか。子どもまつり！

10月15日(雨天22日) 第24回むさしの子どもまつりが開催されます。市保連コーナーは例年ご好評の『ダンボールDE電車ごっこ』を実施します。



井の頭こどもクラブ
…中打ちドッジボール
千川こどもクラブ
…ストラックアウト
閑前南こどもクラブ
…わたあめ実験 2006
大野田こどもクラブ
…シャボン玉を作ろう
桜野こどもクラブ
…天までとどけ紙コプター
二小こどもクラブ
…たこたこあがれ
三小こどもクラブ
…ビビリ玉でゲットだぜ！

ほかにもいろいろコーナーがあります。交流会を兼ねてお昼ご飯と一緒に！という父母会もあるようです。皆さんはどうですか？



前号でもお伝えしましたが、市保連ではコーナー以外にも駐輪場の整理など各園で係分担を行なっています。詳しいことは、各園市保連定例会担当が呼びかけを行なっているかと思います。ご協力を願います。

3. 定例会で、こんな訴えがありました。

新聞などでも報道されていますが、突発性拘束型心筋症と診断された4歳の女の子（三鷹市在住）が心臓移植以外に対処策が無いということで、同じ保育園の父母の皆さんも協力して救う会を立ち上げ募金活動を開始しました。

それに先立ち、9月定例会に、お父さん・お母さんがいらっしゃってお子さんへの思い、そして手術の必要性を訴えられました。

言うまでも無く、私たちだけの力で解決できる問題ではありません。また、協力できることと出来ないこと、その中身も様々です。ただ1つ「健やかに育って欲しい」という願いが共通のものならば、関心の輪を広げることは出来るかも知れません。

詳しいことは、定例会担当の持ち帰った「救う会事務局」作成のチラシをご覧ください。

また「救う会HP<<http://www.sakurahelp.com/>>」にはこの間の経緯や質問などへの回答も載っています。そちらも合わせてご覧ください。

4. お泊り保育 ~定例会から~

お泊り保育って…
「親から離れ、お泊り保育の取り組みを通して友達との関係を育み、自信を持たせる」カリキュラムと捉えられています。市保連では毎年大きな話題として取り上げています。

かつて公立保育園では職員と父母と一緒に働きかけ「お泊り保育」を始めました。

しかし、20年ほど前から保育の課題として取り上げてはならないことになり、父母主催の「お泊り会」として幾つかの父母会有志が受け継いで来ただけとなっています。

今こそ「子どもの成長にとって」という議論を基に検証が必要ではないでしょうか？

武蔵野市保育園父母会連合会

ありんこ保育園 北町保育園 吉祥寺保育園 境南保育園 境南第2保育園
境保育園 桜堤保育園 精華保育園 千川保育園 西久保保育園
東保育園 南保育園 武蔵野赤十字保育園 (以上 13園父母会)